

器 37 医療用匙
一般医療機器 スプーン型鋭ひ及び鈍ひ 41716001

B P キュレット

【警告】

1. 本品を設計された目的以外で使用しないこと。誤った使用方法は器具の破損を招く恐れがある。
2. 日常点検及び使用前点検により、器具が正常に作動することを確認すること。
全ての金属製手術器具は使用によって受ける反復的な応力により金属疲労にさらされる。明らかな疲労が見られる場合には破棄し新しいものと取り替えること。
3. 器具を化学薬品にさらさないこと。腐食による破損の原因となる。

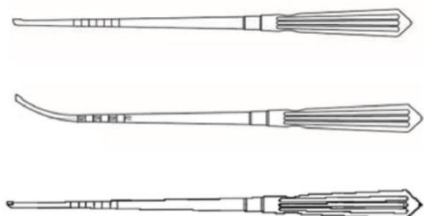
【禁忌・禁止】

1. 本品は使用目的以外への使用、及び日本国内以外での使用は行わないこと。
2. 本品の加工、改造、修理等は行わないこと。

* 【形状・構造及び原理等】

1. 形状

本品（下記代表図）の遠位端はスプーン型でグリップ部（ハンドル部）を持つ器具である。



2. 組成

ステンレス鋼

【使用目的又は効果】

本品は、骨手術の際、組織や骨の病変部を掻き取るために使用する。尚、本品は再使用可能である。

* 【使用方法等】

適切な患部に本品をあてがい、先端のスプーン部で組織を掻き出す。

* 【使用上の注意】

＜使用方法等に関連する使用上の注意＞

1. 使用前

- 1) 本品は未滅菌品のため、使用前には必ず洗浄を行い、各医療機関により検証され確認された条件で滅菌を行うこと。

＜推奨滅菌例＞

滅菌器	温度	時間
高圧蒸気滅菌	121℃	20 分*

*時間は被滅菌物のすべての部分が規定の温度に達してから起算する。

- 2) 使用前に本品に変形、破損がないことを確認すること。

2. 使用后

汚れや血液が付着した状態で放置すると、感染又は腐食の原因となるため、使用后は速やかに洗浄し、滅菌すること。

＜使用注意（次の患者には慎重に適用すること）＞

金属アレルギー症

＜重要な基本的注意＞

- 1) 器具表面に衝撃や振動を用いて印を刻む等の二次加工は、破損の原因となるため行わないこと。
- 2) 手術器具は使用目的に合わせ、繊細かつ精密に作られている。変形あるいは傷をつける等の粗雑な取扱は器具の寿命を著しく低下させるため、粗雑な取扱は行わないこと。
- 3) 洗浄に使用する洗剤は必ず医療用洗剤を使用し、家庭用洗剤は使用しないこと。また、器具洗浄には pH が中性に近い (pH6.5～7.5) 洗剤を使用すること。

- 4) 洗浄の際、目の粗い磨き粉や金属ウールを用いて器具の表面を磨かないこと。器具表面に擦過傷が生じ、錆や腐食の原因となる。
- 5) 器具が漂白剤、消毒液等の塩素及びヨウ素を含む溶液にさらされた場合には、直ちに清水で洗浄すること。ハロゲンイオンを含む溶液は、ステンレス鋼に対して部分的腐食(孔食)の原因となる。
- 6) 洗浄後の器具は直ちに乾燥させ、出来れば乾いた布で再度拭取り、湿った状態で長時間放置するのは避けること。器具表面へのシミや錆が発生する原因となる。
- 7) 洗浄や滅菌に使用する水は、蒸留水又は脱イオン水を使用すること。水道水中に含まれる残留塩素や有機物質がシミや錆発生の原因となる。
- 8) 本品がハイリスク手技に使用された場合には、プリオン病感染予防ガイドラインに従った洗浄、滅菌を実施すること。
- 9) 本品がプリオン病の感染症患者への使用及びその汚染が疑われる場合には、製造販売業者又は貸与業者に連絡すること。

＜不具合・有害事象＞

1. その他の不具合・有害事象

1) その他の不具合

- ① 本品の使用による感染(使用前の滅菌が実施されない場合又は不完全な場合、感染の可能性が極めて高くなる。)
- ② 本品の破損(設計された用途以外の目的に使用した場合、本品が破損し、患者或いは術者を傷つける可能性がある。)

* 【保管方法及び有効期間等】

1. 保管方法

清潔な環境下で室温にて保管。

* 【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称】

製造販売業者

HOYA Technosurgical 株式会社

電話 : 03-5369-1710